

福山に愛着と誇りを持ち、変化の激しい社会をたくましく生きる子どもの育成



小中一貫教育による主体的な学びの創造

教職員の連携

校区合同研修会・教科等部会・教科別授業研での交流

課題発見・解決学習への転換

○思考力・表現力を身に付けさせるための効果的な指導方法を工夫し力の向上を図ります。

学習意欲を引き出す授業構成の研究

○主体的な学びを引き出すための授業改善を行います。「J・H・K」の視点で授業研究の小中交流を行い、相互に研究を深めます。

共通の研修スタイルの確立

○研究討議のキーワードを中学校区内でそろえ、小中相互に研修会へ参加します。
○他校で学んだ（参考になった）内容を自校に持ち帰り、授業改善に生かし、より良い授業にします。

ふるさと学習への取組

○各教科へ位置付け、交流します。
カリキュラム活用
○9年間の学習の流れをスムーズに進めるため、系統的に「効果的な指導のポイント」を位置付けます。

学習規律の確立

○教科の特性を生かした指導方法を統一します。
○小中で共通した指導事項を設定し授業を進めます。



樹徳小

じっくり考え

はっきり表現し

くり返し粘り強く挑戦する児童・生徒

めざす子ども像

久松台小

城北中学校区

明王台小

城北中

西小

城北中	校長 岡野 英俊	生徒数	745人
西小	校長 小畠 八重	児童数	446人
樹徳小	校長 筒井 徳子	児童数	529人
久松台小	校長 清水 正憲	児童数	351人
明王台小	校長 森谷 誠	児童数	177人

乗入授業

ねらい

- 中学校の授業スタイルで授業を行うことで、小学校から中学校へのスムーズな移行（中1ギャップの解消）を図ります。
- 中学校へのつながりを意識した授業を行うことで、子どもたちの学習意欲を高め、学力の定着を図ります。



キーワード **J**o**H**o**K**u

J…じっくり考える **H**…はっきり表現する **K**…くり返し粘り強く挑戦する

合同行事



中学校行事の参観

- 中学校の体育大会や文化発表会を4小学校の児童代表が参観します。
- 活動の様子を撮影し、各小学校で視聴します。中学生の活動から見習うべきことや参考にすること等を学び、よりよい学校行事にしていきます。

児童会・生徒会交流

- あいさつ標語の取組を行い全学校に掲示します。

ふるさと学習交流会

- 各小学校の4年生と中学校の1年生が総合的な学習の時間で学んだことを交流します。
- 他校の児童・生徒と交流し学びの場を共有することで中1ギャップの解消につなげます。



地域・保護者との連携

ノーメディアデーの取組

- 中学校の試験週間に合わせて、テレビ視聴やゲーム、インターネットなどをせず、勉強や家族との団欒に時間を使う取組をしています。

城北中学校区スタンダード

- 基本的な生活習慣や家庭学習の目安を示したスタンダードを作成し家庭と共に取り組んでいます。



合同あいさつ運動

- 毎月15日に中学校区の「あいさつ運動」をしています。児童生徒や教職員、地域の方も参加してあいさつします。中学校区の一体感がつくられています。

